

【知事定例記者会見】 5月23日（木）

● SAGA2024 国スポ・全障スポ

国スポ開会式まで135日、全障スポまで156日となった。

スポーツクライミングも、ナイトゲームに

スポーツクライミング、リード少年男子決勝をナイトゲームに追加する。多久市の九州クライミングベース SAGA は、世界大会も開催できる施設。2月には、ジャパンカップも開催した。

リードは、高さ12m以上のコースで登った高さを競う。ナイトゲームで多くの皆さんにすばらしさを味わってもらいたい。

新しい大会へ。JOIN！その瞬間をともに！～開閉会式 観覧者 募集開始～

開会式は、SAGA スタジアムで行う。見どころは、新たな入場方式や炬火など多彩。国スポ・全障スポ開会式の来場者全員に記念Tシャツをプレゼントする。おそろいのTシャツで応援しようという趣向。

閉会式は、国スポ・全障スポともに SAGA アリーナで行う。これも新たな取組で、華やかな演出になる。

国スポ開会式のみ大人1,000円、そのほかは無料。

唐津市出身の鷲尾伶菜さんが、国スポ・全障スポのエールソング「Batons～キミの夢が叶う時～」を歌う。全障スポの開会式は、唐津市出身のカノエラナさん。

国体から国スポへ。デザインを通じた新しい挑戦

佐賀県が誇る世界的アーティスト吉岡徳仁さんが制作。今までとは全く違うトーチ、炬火台。点火方法自体が魅力的な演出になり、スポーツのすばらしさを象徴するものになるだろう。

「すべての人に、スポーツのチカラを。」前例のない新しい大会を、みんなで楽しもう。

● 佐賀県人口の現状～28年ぶりの社会増に～

人口の自然減が続く中、健康対策をしながら自然減を減らす対策を打ってきた。

2016年は、日本人が年間約1,800人減少。その後、減少数が緩やかになった。2022年から外国人が急増。日本人の減少数が少なくなり、外国人が増加したため、2023年は28年ぶりに300人の社会増となった。これまでの様々な取組が功を奏してきた。

佐賀県の将来を見据えた取組

出会い・結婚から子育てに至るすべての過程をフォロー、複合的に支援してきた。

子育てし大県さが事業は、平成 27 年の 7 事業から 79 事業に充実。合計特殊出生率は全国 7 位、人口当たりの 15 歳未満人口の割合は全国 3 位。

特に力を入れたのが、プロジェクト 65+。プロジェクトに着手した 6 年前は、高校生の県内就職率が 56.9%。現在、速報値で 67.0%に上昇、上昇率は全国 1 位。

長年、佐賀県には就職先がないと言われ、高校の進路指導も県外を斡旋していた。現在、県内の人手不足が顕著になり、これまでとは支援法を変え、九州に残ろう、佐賀県を盛り上げようと取り組んでいる。

地方での暮らしのすばらしさを訴える移住支援を行い、移住者数も増加した。

さらに戦略的企業誘致を行い、成果も上がっている。企業が進出すれば、人が必要になる。これがうまく循環すれば、佐賀の魅力も増す。

これから外国人が増えるのは間違いない。増加率は全国 2 位だが、人数では 31 位ぐらい。もともと外国人が少ない。

多文化共生にも力を入れ、農業分野や新たな分野でも、外国人の皆さんに働いてもらえるような環境を整える。

毎年、約 3,000 人が県外の大学に進学し流出する。この状況を少しでも改善し、佐賀で学びたい子どもたちの受け皿を作りたい。

これらの施策で、世界に誇れる、世界から選ばれる佐賀県にしたい。

● 佐賀条本丸御殿 藩主の日々の生活を紐解く

佐賀城本丸は御玄関から入り、外御書院という現在の来賓室を進むと、仕事部屋の御座間がある。その後に「奥」があった。

佐賀城本丸歴史観のあゆみ

明治になり、佐賀城跡に学校が建ち、歴史的な雰囲気損なわれていた。佐賀城本丸歴史館を建設するための発掘調査で遺構を発見。平成 16 年に開館。平成 29 年には、鍋島直正公の銅像を建立。

最近では、維新博、大隈重信特別展、江藤新平特別展など佐賀が歩んできた道のりを大事にし、佐賀の偉人たちに敬意を表する取組を継続している。

佐賀城は大きく4つのエリアで構成

「表」は、現在の庁議室、知事室、来賓室。「内」は、藩主が政務を行い、役所が集まる空間だった。「外」は、いわゆる職員の執務室。その先に、藩主の私邸「奥」があった。どのような空間だったのか解明したい。

藩主たちはどんな生活を送っていたのか？徹底調査！

令和5年の文献等調査で、藩主のお風呂はかけ湯、居間の2階に座敷があったことが判明。さらに発掘調査を行い、建物の部材、道具、池の生物や植物などを解明したい。解明の状況に応じ、復元エリアを「奥」まで広げ、史実に合わせた形で展開したい。

写真は、明治時期と思われる佐賀城。

● ロマ佐賀10周年集え！聖地 SaGa へ

今年は、ロマ佐賀10周年。東京で10年ぶりに展示会を開催する。11月30日から、佐賀県立博物館で10周年企画展。また、同日から、佐賀駅—サンライズパーク間の道をロマンシング佐賀ストリートと称し、ロマ佐賀の装飾で彩る。

● 県民みんなでおすすめのお土産を決定！S-I アワード開催

SAGA アリーナは絶好調。多くの皆さんが利用してくれた。特に、バルナーズの平均入場者数は5,000人を超え、B1の24チーム中、5位だった。

来場者の3割は県外から。お土産を買える場所が少ないことが課題。S-I アワードで選ばれた佐賀の逸品をSAGA アリーナなどで販売したい。

佐賀のお土産の周知に取り組みたい。

● SAGA サンライズパークに銘板を設置します

他県にさきがけSAGA アリーナを建設できた。これもひとえに、コロナ禍の中、猛暑でもマスクをつけ作業してくれた外国人を含む6,626名のおかげ。7月8日11時にSAGA アリーナの壁に掲示する。

子どもたちが、ものづくりへの興味をもってけると嬉しい。